

2025年3月期

第2四半期決算説明会

2024年11月26日



 菊水化学工業株式会社

kikusui

目次

- 1. 会社概要・・・・・・・・・・・・・・P2
- 2. 2025年3月期 第2四半期決算概要・・・・P5
- 3. 2025年3月期 通期業績予想・・・・・・・・P10
- 4. 2025年3月期 事業活動・・・・・・・・P13
- 5. 中期経営計画の進捗・・・・・・・・P17

会 社 名	菊水化学工業株式会社
本 社	〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄一丁目3番3号 AMMNATビル15階
創 業	1959年5月21日（昭和34年） 
資 本 金	1,972,735,695円
従 業 員 数	439名（2024年3月末）

事業内容

塗料および塗材の製造、加工ならび販売
土木用および建築用等の化学工業品の販売
土木材料および建築材料の製造、販売ならびに施工

登録番号

建築業登録番号国土交通省大臣認定
（般－2・特－2）第11904号

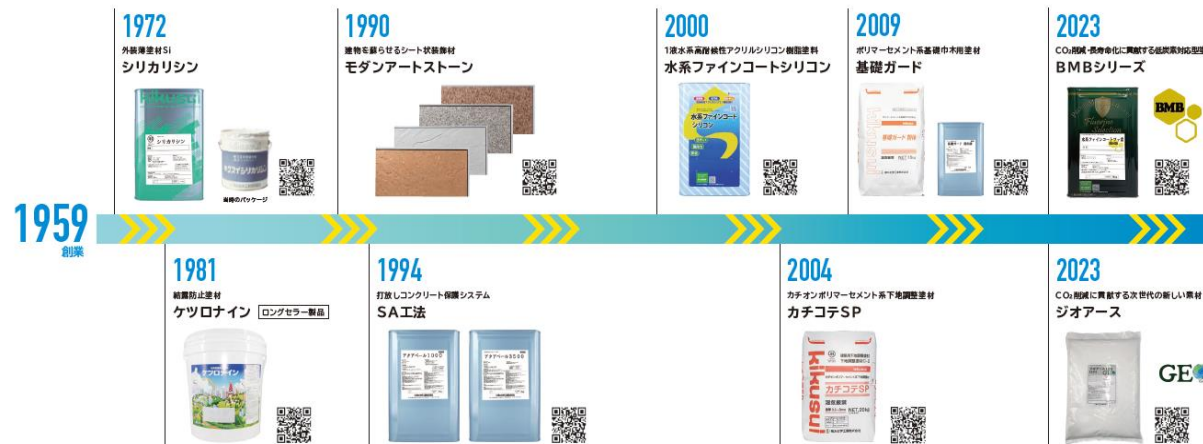
事業拠点

生産本部 工場〔犬山、各務原、福岡、茨城、滋賀〕
建材塗料事業本部
〔15営業拠点、日本スタッコ営業部、海外部、技術部〕
住宅事業本部〔17営業拠点〕

グループ会社

株式会社ツーアール
菊水香港有限公司
菊水建材科技（常熟）有限公司
台湾菊水股份有限公司

～製品年表～



社是 MOTTO

01 みんなのために よりよい商品 ゆたかな愛情

ビジョン VISION

02 環境共生時代にふさわしいものづくりで、持続可能な社会に貢献する

サステナビリティ方針 SUSTAINABILITY POLICY

03 「Repaint the future」 未来に向けた私たちの思い

中期経営計画 PLAN

04 製品を通じた街づくり／安心して働ける環境づくり／ガバナンスの強化と充実

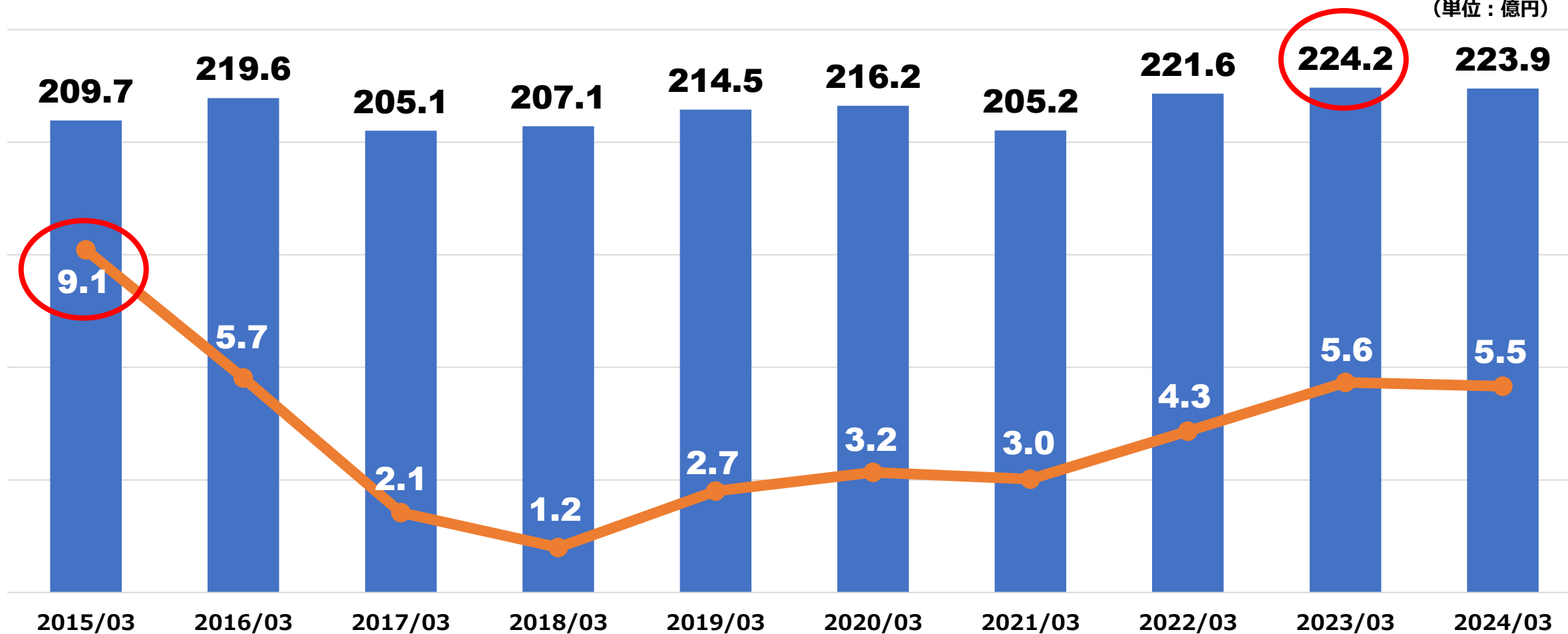
行動基準 REFERENCE

05 基本方針・品質方針・コンプライアンス宣言

年度別 連結業績の推移〔過去10年〕

■売上高 ●営業利益

(単位：億円)



目次

- 1. 会社概要・・・・・・・・・・・・・・P2
- 2. 2025年3月期 第2四半期決算概要・・・・P5
- 3. 2025年3月期 通期業績予想・・・・・・・・P10
- 4. 2025年3月期 事業活動・・・・・・・・P13
- 5. 中期経営計画の進捗・・・・・・・・P17

2025年3月期__中間業績ハイライト(連結)

✓ 住宅塗り替え市場の消費低迷により販売・工事ともに減収

✓ 価格改定を実施した事で売上原価率が前期比2.6%低下

✓ 高付加価値製品、完成塗膜の提供による営業活動に注力

✓ インフラ市場へ断面修復材の普及・販売を強化

✓ 1株当りの中期純利益13円81銭

✓ 1株当りの中間配当金7円

(百万円)	2024年3月期	2025年3月期	増減額
	第2Q実績	第2Q実績	
売上高	10,897	10,871	-26
営業利益	78	251	173
経常利益	129	311	182
中間純利益	72	173	101

売上高

10,871
百万円

〔 前期比
0.2%減 〕

営業利益

251
百万円

〔 前期比
221.6%増 〕

経常利益

311
百万円

〔 前期比
139.5%減 〕

中間純利益

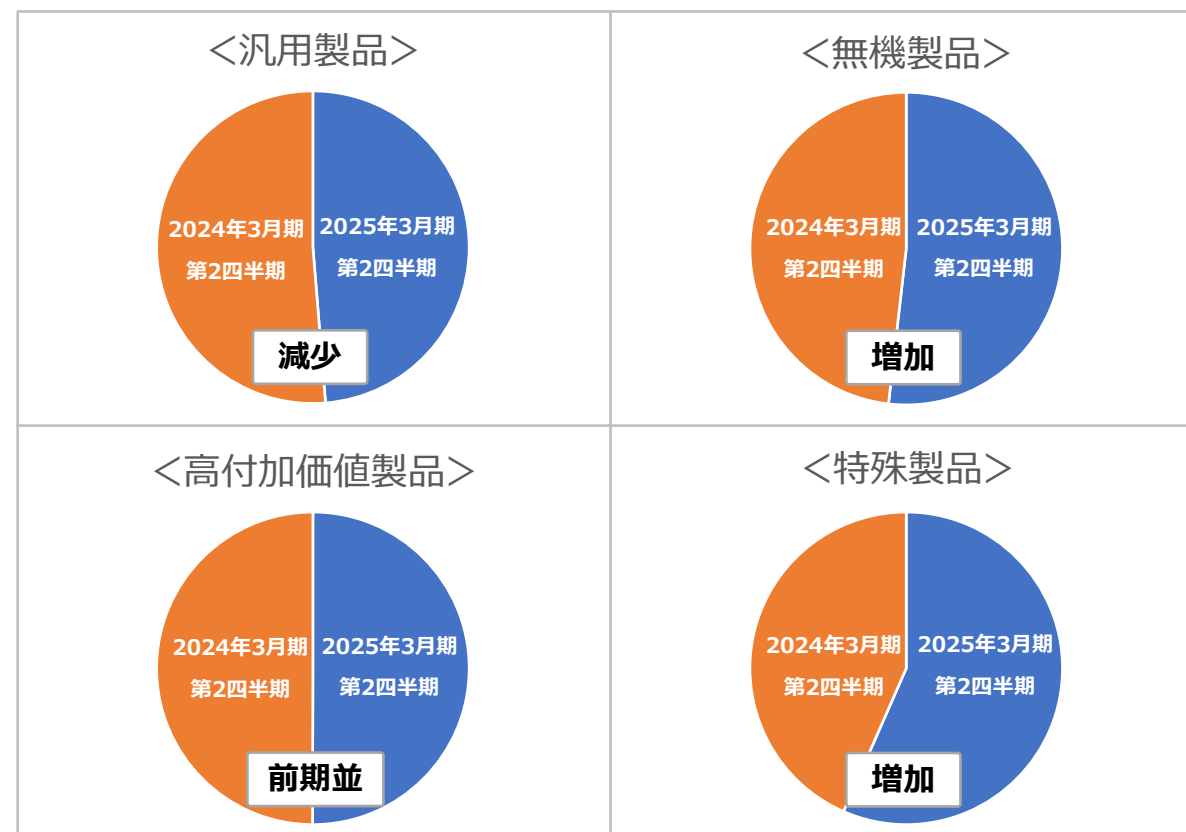
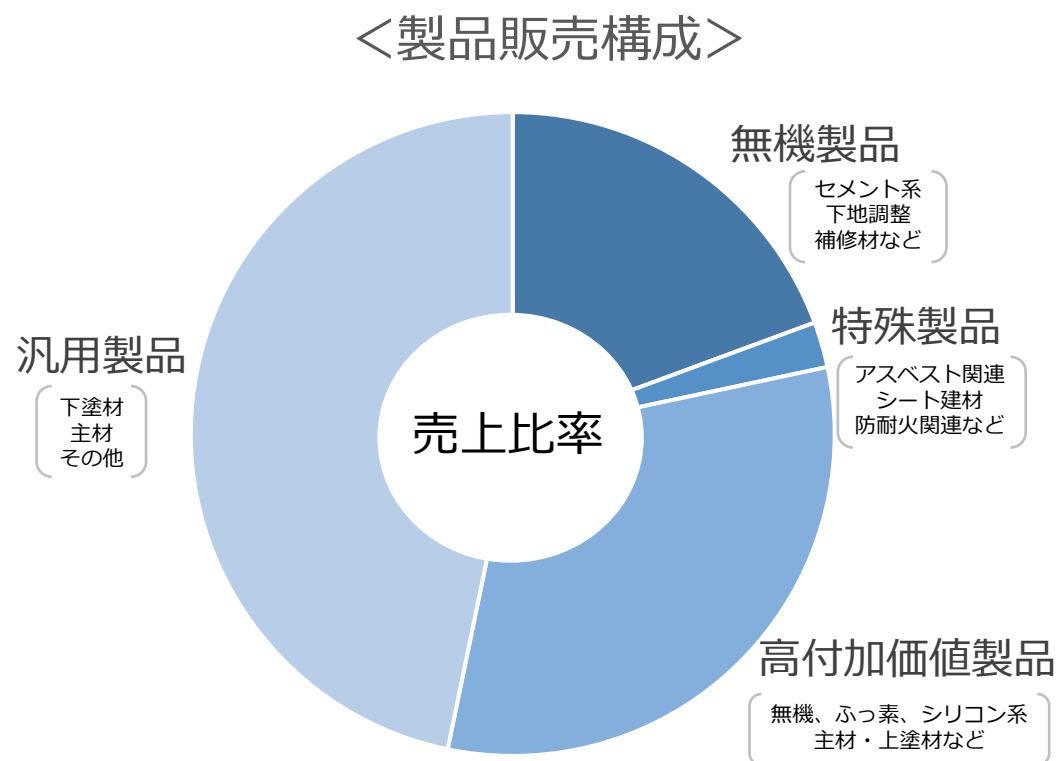
173
百万円

〔 前期比
141.1%増 〕

2025年3月期__中間売上高の分析(連結)

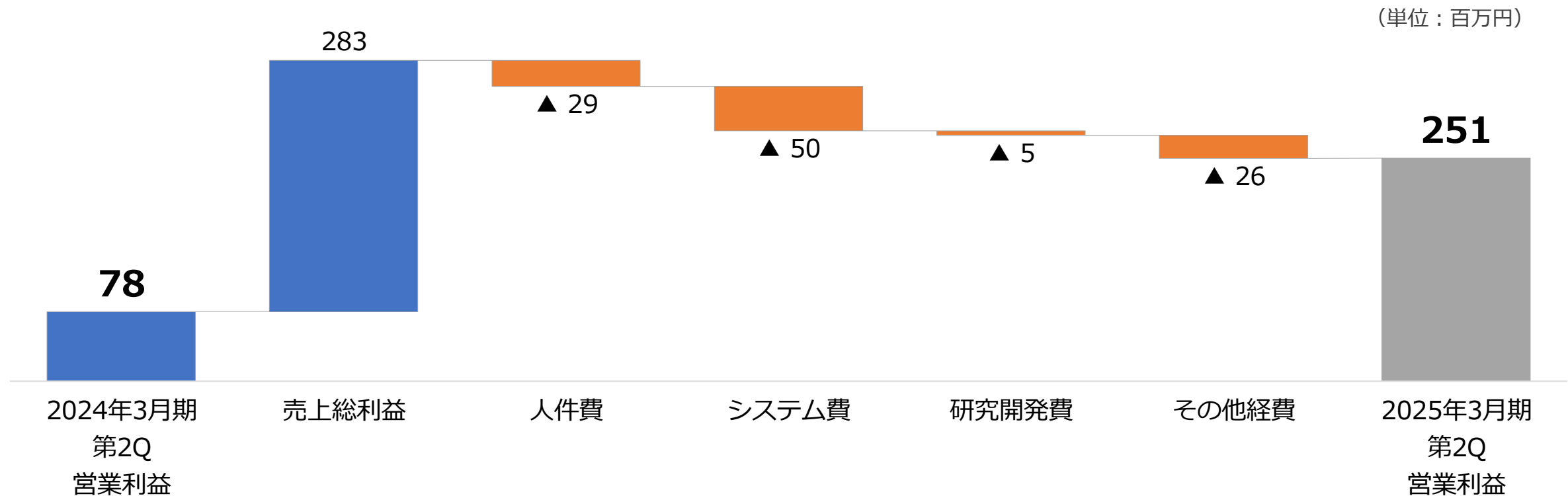
【業界動向】

- 国土交通省の「建築物リフォーム・リニューアル調査」では、第1四半期の受注件数を前期比26.8%減で情報開示
- 「経済産業省統計」では、第2四半期（4～9月）の塗料出荷量を前期比1.8%減で情報開示
- 住宅リフォーム市場は、物価高の影響もあり屋根・外壁の塗り替えから、内装・水回りへの消費に移行傾向



2025年3月期__中間営業利益の分析(連結)

- ❑ 2024年3月期第2四半期の営業利益は、原材料価格及びエネルギー価格高騰への対応が遅れ低収益
- ❑ 当中間連結会計期間では、原材料価格及びエネルギー価格への対応として適時価格改定（10～30%程度）を実施
- ❑ 価格改定の実施により、売上原価率が2.6%低下
- ❑ 販管費は、給与改定、基幹システムのリプレイスによるシステム費、研究開発などで4.9%増加



2024年6月3日上市

1液水系有機無機ハイブリッド無機塗料

「ロイヤル無機」

1液水系有機無機ハイエンド無機塗料

「ロイヤル無機α」

大切な建物を守り、より美しく長持ちさせるためには、より上質な塗料での塗装が必要不可欠。従来の無機塗料を超えた高性能塗料です。

推奨：窯業系サイディングの塗り替え



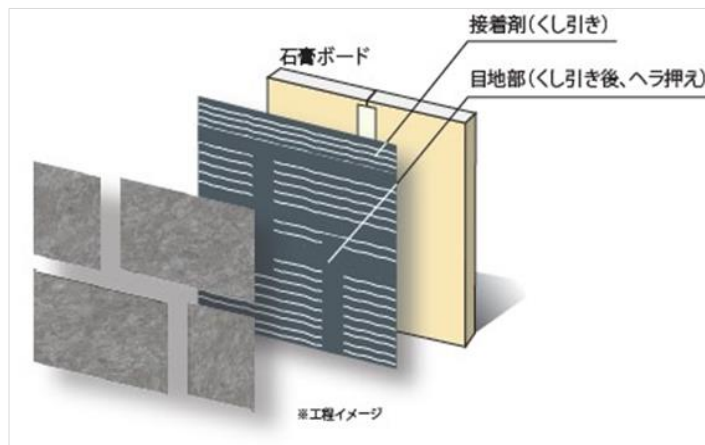
2024年7月1日上市

シート状装飾材

「モダンアート内装」

同製品は、『モダンアート』をベースとした専用基材に、精巧な印刷技術を組み合わせる事で、希少な石目調や美しい天然木材などの意匠性を再現した“内装専用のシート状装飾材”です。

推奨：エントランスのリニューアル



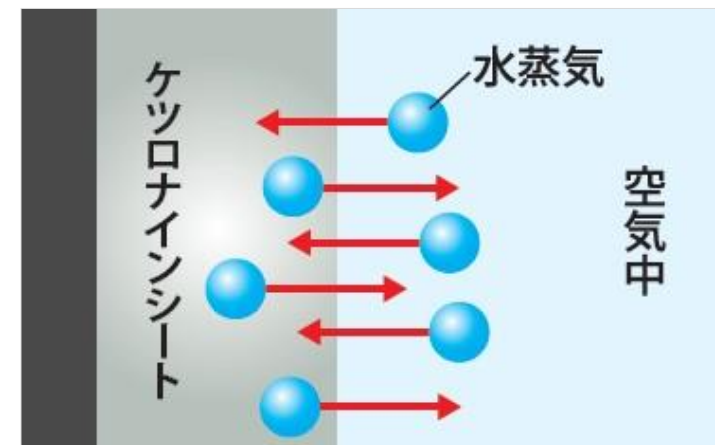
2024年9月2日上市

結露防止シート建材

「ケツロナインシート」

吹付け・ローラー施工が困難な部位に、シート裏面の粘着層を圧着貼りするだけで、「ケツロナイン」同等の結露防止機能を付与する事ができます。

推奨：結露が発生している部位



目次

- 1. 会社概要・・・・・・・・・・・・・・P2
- 2. 2025年3月期 第2四半期決算概要・・・・P5
- 3. 2025年3月期 通期業績予想・・・・・・・・P10
- 4. 2025年3月期 事業活動・・・・・・・・P13
- 5. 中期経営計画の進捗・・・・・・・・P17

2025年3月期__通期業績予想(連結)

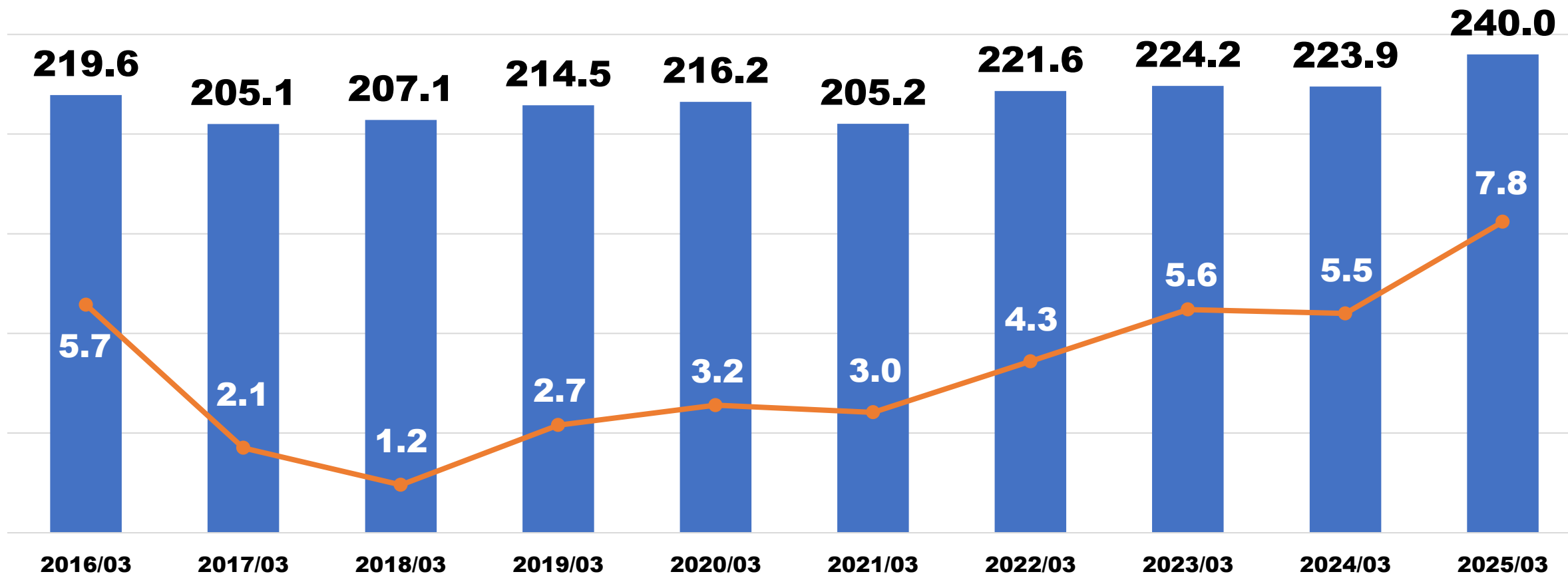
(単位:百万円)	2024年3月期	2025年3月期	増減額	増減率
	実績	予想		
売上高	22,392	24,000	1,608	+ 7.2%
営業利益	554	780	226	+ 40.8%
経常利益	635	798	163	+ 25.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	376	424	42	+ 12.7%

市場環境	原材料価格及びエネルギー 価格高騰の影響による物価 高や、人手不足による工期 の遅延など、先行き不透明 な状況が予測されます。	事業活動	建材塗料事業	✓ 6つのソリューション（付加価値）の提案活動。 ✓ インフラメンテナンス市場での基盤構築。 ✓ 責任施工体制の構築。
			戸建住宅事業	✓ 施工管理体制の強化。 ✓ DXによる生産性向上。 ✓ コンプライアンスの強化。

年度別 連結業績の推移〔直近10年〕

■ 売上高 ● 営業利益

(単位：億円)



目次

- 1. 会社概要・・・・・・・・・・・・・・P2
- 2. 2025年3月期 第2四半期決算概要・・・・P5
- 3. 2025年3月期 通期業績予想・・・・・・・・P10
- 4. 2025年3月期 事業活動・・・・・・・・P13
- 5. 中期経営計画の進捗・・・・・・・・P17

建物の困りごととはキクスイにお任せください!!

～ 大切な資産を、適切な工法で維持・向上させます ～



環境対策

アスベスト（石綿）含有建材の取り扱いには、居住者、労働者、作業者の安全確保を優先に、適正な調査・分析結果のもと、専門知識と経験を持つ企業による作業が求められています。



剥落対策

外壁の磁器タイル剥落は、住民及び第三者に危害を加える可能性があります。また、修繕方法によっては、高級感のある意匠性が損なわれ、資産価値の低下に繋がる場合もあります。



省エネ対策

太陽光で熱せられた屋根・外壁は、室内温度を上昇させ、労働環境に悪影響を与える事があります。空調設備の効率化を図り、温室効果ガス排出を低減するための対策が必要です。



機能回復

コンクリート構造物は、経年劣化により、本来の機能が低下し維持保全が困難になる場合があります。定期的な診断、適切な処置による長寿命化対策が求められています。



美観回復

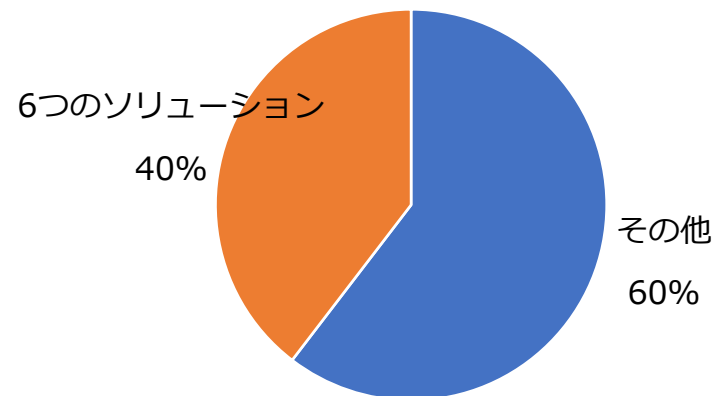
打放しコンクリートは、経年劣化とともに質感が損なわれていきます。従来の改修方法では、新築当時の質感を再現するのが難しく、単色塗装での塗り潰しを選択する場合があります。



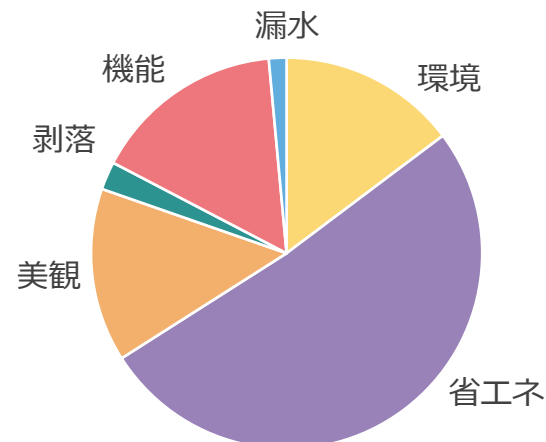
漏水対策

漏水は、原因追及が難しいとされていますが、住環境に与える影響も大きく対策は急務とされています。

<売上構成比>



<カテゴリー構成>



建物の困りごととはキクスイにお任せください!!

～ 大切な資産を、適切な工法で維持・向上させます ～

1959年名古屋市内に、塗装工事会社として創業。その後、世の中になかった製品の開発を志し、塗料・仕上塗材の製造メーカーに転換しました。今でも、製品を開発するノウハウと施工のノウハウで、建物や構造物の困り事を解決する完成した製品（塗膜）を提供する事が、社会的使命と捉え事業活動を展開しています。

豊富な製品ラインアップ



適切な提案



安心できる調査・診断



ライセンス講習会



安定した施工品質



戸建住宅



集合住宅



公共施設



企業施設



工場倉庫



インフラ施設



塗装・防水・左官・タイル・吹付け・耐火・断熱・アスベスト除去・インフラ整備 など

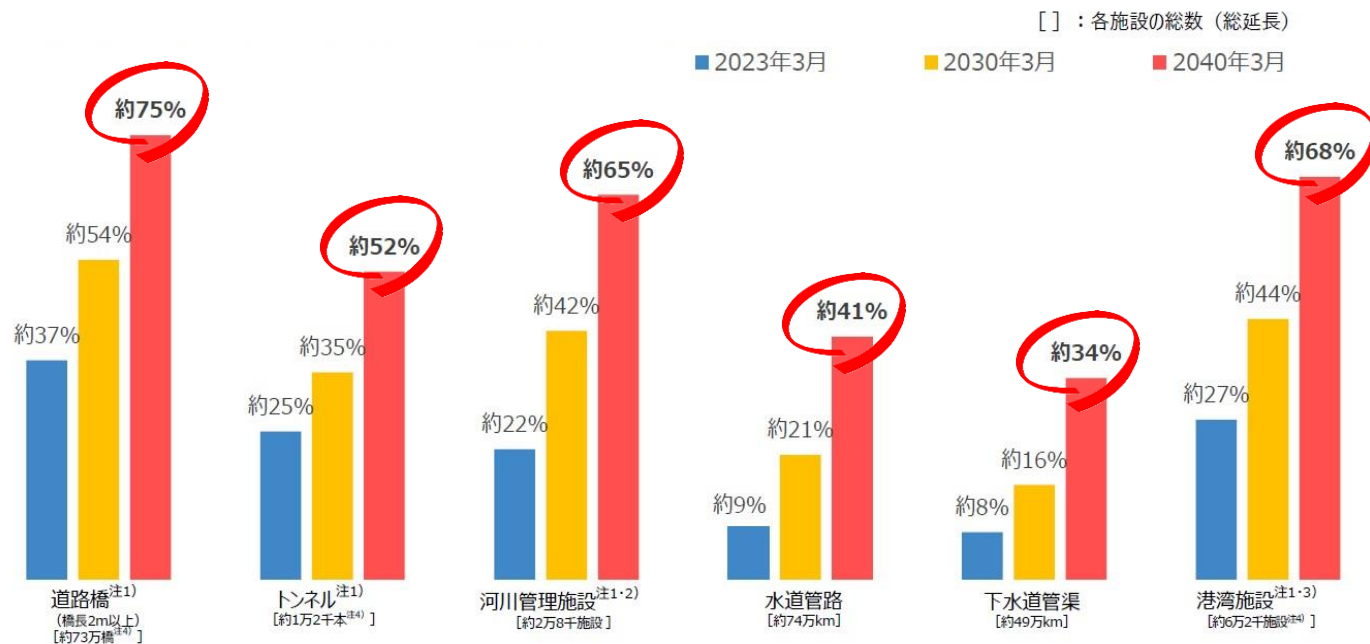
事業活動__インフラメンテナンス

我が国の社会資本ストックは、高度経済成長期に集中的に整備されたため、急速に老朽化する事が懸念されています。今後20年間で、建設後50年以上経過する施設の割合は加速度的に高くなる見込みであり、このように一斉に老朽化するインフラを戦略的に維持管理・更新する事が求められています。 ※国土交通省_社会資本の老朽化の現状と将来より抜粋

◆建設後50年以上経過する社会資本の割合

※国土交通省_社会資本の老朽化対策情報ポータルサイト「社会資本の現状と将来予測」より

高度経済成長期以降に整備された道路橋、トンネル、河川、上下水道、港湾等について、建設後50年以上経過する施設の割合が加速度的に高くなる。



◆製品・工法ラインアップ

床版 断面修復工事

超低収縮・不燃認定
断面修復材
「スタック ウルトラモルタル・LS」

断面修復用ポリマーセメント
モルタル
「ソルトストップ断面修復材SP」等

橋桁・床版 剥落抑止材

「キクスイ連続繊維シート
剥落防止対策工法」

橋桁・床版 強度回復・クラック対策

内圧充填接合補強
「IPH工法」

鉄橋 塗膜除去対策

鋼橋造物用水系塗膜剥離剤
「キクスイ アクアリムーバーエコ」

橋桁・床版 塩害対策断面修復工事

「塩分吸着剤」配合防錆工法
「BR-SS工法」

目次

- 1. 会社概要・・・・・・・・・・・・・・P2
- 2. 2025年3月期 第2四半期決算概要・・・・P5
- 3. 2025年3月期 通期業績予想・・・・・・・・P10
- 4. 2025年3月期 事業活動・・・・・・・・P13
- 5. 中期経営計画の進捗・・・・・・・・P17



収益基盤の構築

経営資源を集約し、生産性と製品競争力の向上を図る。

2022年4月_日本スタッコを吸収合併
2022年11月_土地・建物を取得
2024年3月_菊水化工の清算結了
2024年9月_合併会社設立に関する
合併契約書を締結

環境と健康に配慮した 製品の普及・拡大

水系・無機の製品を中心とした開発・製造・販売に努め、有害物質含有及び排出物の低減を図る。

2023年2月_建築・建材展出席
2023年6月_「ジオアース」上市
2023年6月_「BMBシリーズ」上市
2024年3月_建築・建材展出席
2024年8月_リフォーム産業フェア出席

環境を意識した サプライチェーン

循環型を意識した事業活動に挑み、人や環境に害を与えないサプライチェーンの構築をめざします。

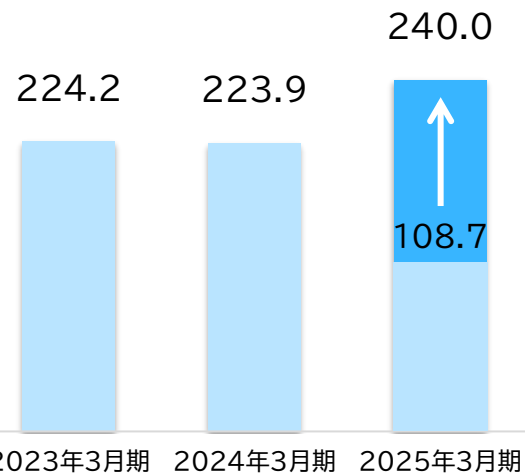
環境配慮型製品の開発において、化石資源を再生可能な原材料に置き換えが可能な原材料調達の推進を継続。

働き方改革の加速

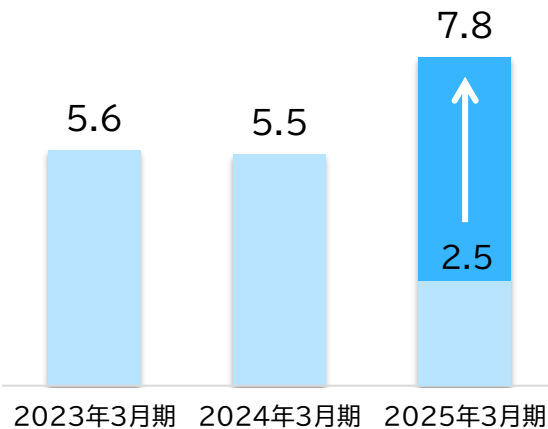
働く人々が、健康でいきいきと活動できる環境への整備。

・サステナビリティ推進委員会発足
・社員提案制度「T-1グランプリ」開始
・健康経営優良法人2024の認定取得
・階層別教育の体制を再構築
・職場環境の改善

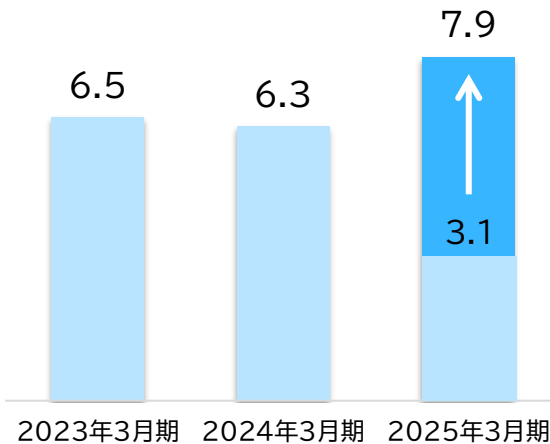
連結売上高



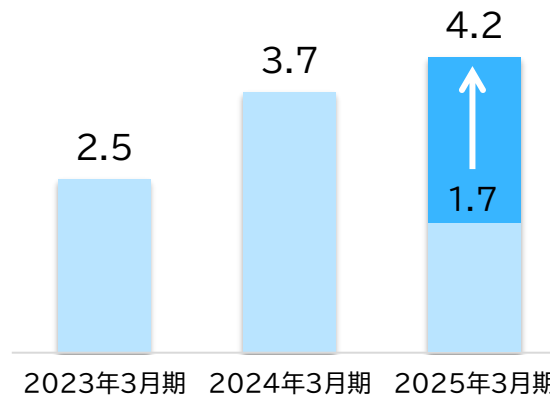
連結営業利益



連結経常利益



親会社株主に帰属する
当期純利益



市場環境

原材料価格及びエネルギー
価格高騰の影響による物価
高や、人手不足による工期
の遅延など、先行き不透明
な状況が予測されます。

事業活動

建材塗料事業

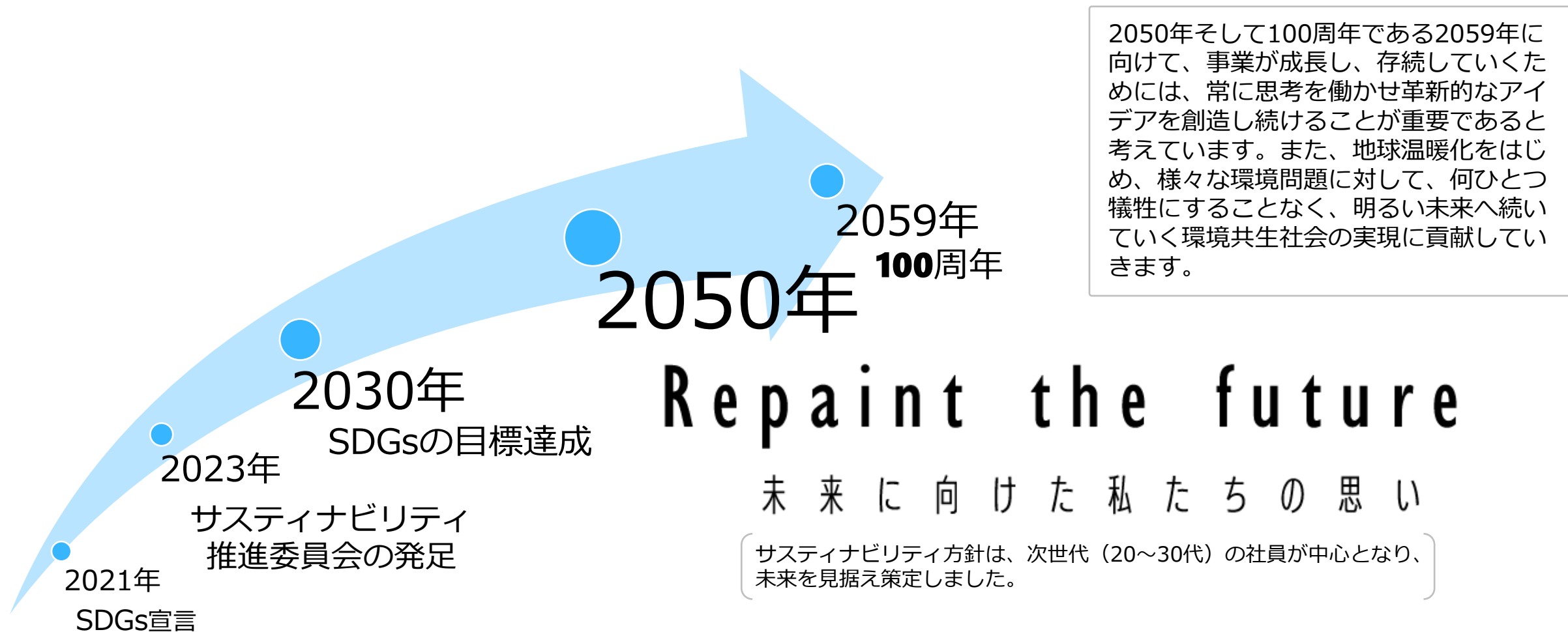
- ✓ 6つのソリューション（付加価値）による提案活動。
- ✓ インフラメンテナンス市場での基盤構築。
- ✓ 責任施工体制の構築。

戸建住宅事業

- ✓ 施工管理体制の強化。
- ✓ DXによる生産性向上。
- ✓ コンプライアンスの強化。

中期経営計画__社会課題への取り組み

当社は、サステナビリティな経営を推進する上で、何もしなくてはくすんでしまう未来を、菊水化学の力で明るく塗り変えたいとの思いと、人を大切にしたい、自然を大切にしたい、人々の暮らしや街を大切にしたいという想いを込め2050年までのサステナビリティ方針として『Repaint the future』を掲げました。



サステナビリティ活動①

当社は、社員の心と身体のサポートをすること、職場環境の改善に努めることを強力に推進するため「健康宣言」をしました。

「健康宣言」

1. 「企業理念」の実現のためには、社員の健康なくして会社の成長なしという認識のもと、すべての社員がいきいきと働くことができる職場を実現していきます。
1. 社員と会社で一体となって、社員とその家族の心と身体の健康保持・増進に向けたあらゆる取組みを進めていきます。
1. 健康を最優先する意識の醸成を図り、社員一人ひとりが自立的に活動を実践する健康文化を構築していきます。

菊水化学工業株式会社は、経済産業省の健康経営優良法人認定制度により、優良な健康経営を実践している大規模法人として、「健康経営優良法人2024」に認定されました。



2024年度取り組みスケジュール

	育児休業関係費用補助開始	7月	eラーニング GLTD任意加入社員説明会
4月	二次(精密)検査費用補助開始 GLTD(傷病による長期療養時収入補償制度) 全員加入保険の導入	8月	健康に関するアンケート実施
5月	禁煙外来費用補助開始 世界禁煙デー	9月	保健師による保健指導の実施
6月	ストレスチェック実施	10月	本年度分健康診断受診締切 2025年分認定申請締切
		2025年 3月	健康経営優良法人 認定合否決定



<2024年度> 健康経営目標



二次(精密)検査
受診率

60%



禁煙チャレンジ!
成功者

21人



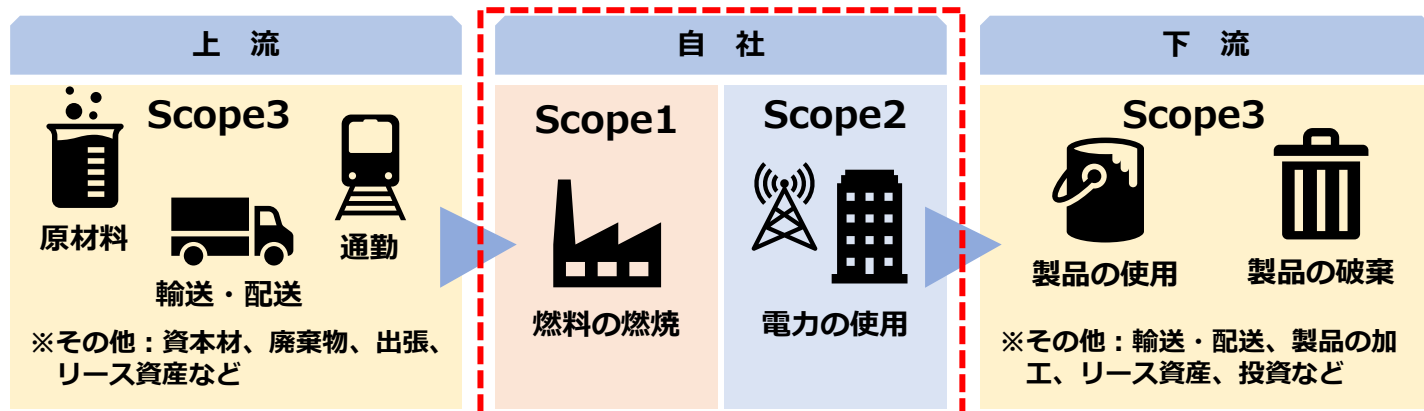
男性 育児休業
取得率

60%



サステナビリティ活動②

当社は、2021年を基準年として、Scope 1, 2 を**2030年で27%削減（年率3%）**を目標としています。目標達成に向け、2022年10月に各務原工場へ太陽光発電を設置、2023年4月には犬山工場へ太陽光発電を設置し稼働しています。



<太陽光発電を設置>

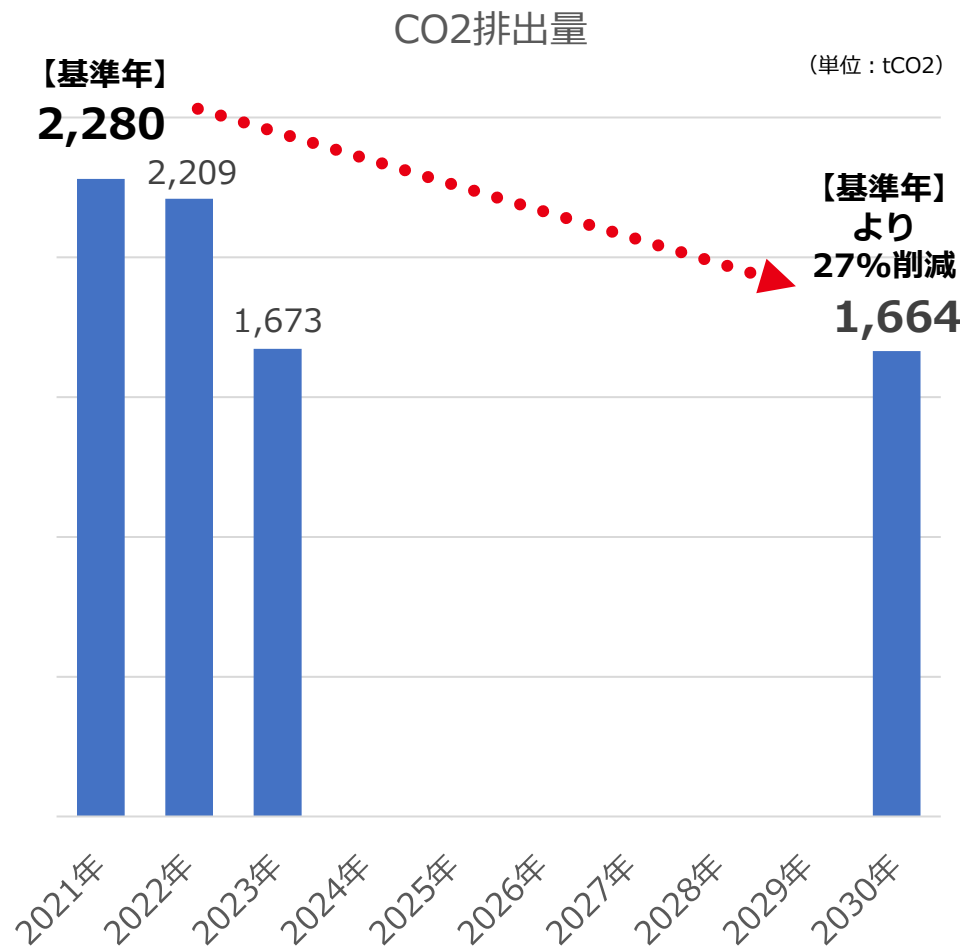


各務原工場



犬山工場

両工場では、年間使用電力の約20～25%を再生可能エネルギーに切り替えることができます。



＜女性活躍推進＞

【目的】女性のキャリアアップに対する意識改革や向上を図り、安心して働ける環境を構築することで、女性だけではなく、多様性を尊重し合い、皆がいきいきと働くことができる風通しの良い企業にする。



名古屋市女性の活躍推進企業の認定取得

女性がいきいきと活躍できるような取組みをしている企業を、学識経験者等により構成される「女性の活躍推進企業認定審査委員」による書類審査及びヒアリング審査を実施したうえで、名古屋市が決定しました。

	2022年度	2023年度
労働者に占める女性労働者の割合	(正社員) 20.2%	(正社員) 24.1%
係長級にある者に占める女性労働者の割合	11.8% (6人)	17.3% (-人)
管理職に占める女性労働者の割合	3.1% (4人)	2.7% (-人)
役員に占める女性の割合	30% (3人)	20% (-人)

＜キャリア教育支援＞

中学校2校、高校1校の受入れを実施しました。また、中学生の地域貢献活動への支援として、定期的なミーティングを実施中。今後も、中学校8校の受入れを予定しています。



＜社員提案制度＞

全従業員から、業務の中で感じる「これはムダだ」「新しくしたい」「もっとこうすれば良くなる」などの提案（ティーワン★）を募集しています。1つの気づきが、会社の未来を大きく変える。



本資料に記載されている将来の目標、予測、戦略に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性を含んでおります。従いまして、実際の業績は、今後の様々な要因により、これらの業績予測とは大きく異なる可能性がある事をご承知おき下さい。

本資料及び当社のIRに関するお問い合わせ先
菊水化学工業株式会社 管理本部
〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄一丁目3-3
[TEL:052-300-2222](tel:052-300-2222)(代)

kikusui